

【サマリー】(公示前勢力順、敬称略)

＜質問 3＞ 「国家財政の見える化」について

① 複数年度予算制度の導入

政党 質問	自由民主党	立憲民主党	日本維新の会	公明党	国民民主党	日本共産党	参政党	社会民主党
賛否	—	○	○	—	—	×	○	×

理由

政党	回答(一部抜粋)
自由民主党	自民党は単年度主義の中でも長期的戦略を重視し、国家課題に計画的に対応しつつ、基金の活用も柔軟に検討。
立憲民主党	「中期財政フレーム」の策定を政府に義務付けることで、放漫財政を改めるべき。
日本維新の会	単年度予算の弊害改善に複数年度制度は有効だが、現行制度との重複で複雑化しないよう慎重な対応が求められる。
公明党	基金活用で効率的な財政運営に取り組んでいるが、未執行事業には課題が残る。
国民民主党	財源の多様化とともに金利やインフレを抑制する新しい財政コントロールのあり方を追求。
日本共産党	複数年度予算制度は財政の膨張化を招くもので、財政健全化にはつながらない。
参政党	中長期的視点の財政運営重視。インフラ整備や次世代国家基盤構築等、必要な政策を継続的に実施する体制構築が必須。
社会民主党	複数年度防衛予算の導入は国会の審議機能を弱め、財政民主主義の後退と捉えられ、主権尊重の立場から強く反対。